

# 令和4年7月期（令和4年1月17日～令和4年7月16日）決算短信

令和4年8月24日  
上場取引所 東証

ファンド名 MAXISトピックス（除く金融）上場投信  
 コード番号 2523  
 連動対象指標 TOPIX Ex-Financials  
 主要投資資産 株式  
 売買単位 10口  
 管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社 URL <https://www.am.mufg.jp/>  
 代表者名 取締役社長 横川 直  
 問合せ先責任者 商品ディスクロージャー部 笠間 悦男 TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 令和4年10月14日  
 分配金支払開始予定日 令和4年8月24日

## I ファンドの運用状況

### 1. 令和4年7月期の運用状況（令和4年1月17日～令和4年7月16日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和4年7月期	2,346	(99.4)	14	(0.6)	2,361	(100.0)
令和4年1月期	2,456	(99.6)	10	(0.4)	2,466	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
令和4年7月期	1,403	—	—	1,403
令和4年1月期	1,284	956	838	1,403

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×100
	百万円	百万円	百万円	円
令和4年7月期	2,392	31	2,361	168,289
令和4年1月期	2,474	7	2,466	175,813

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
令和4年7月期	208
令和4年1月期	47

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
 ② ①以外の変更 無

## II 財務諸表等

## (1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第6期 [ 令和4年1月16日現在 ]	第7期 [ 令和4年7月16日現在 ]
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	10,284,169	41,515,871
株式	2,456,043,740	2,346,746,960
未収入金	6,822,506	-
未収配当金	1,157,329	3,932,244
流動資産合計	2,474,307,744	2,392,195,075
資産合計	2,474,307,744	2,392,195,075
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	6,594,278	29,183,190
未払受託者報酬	188,345	363,527
未払委託者報酬	538,072	1,038,605
未払利息	7	32
その他未払費用	263,931	456,132
流動負債合計	7,584,633	31,041,486
負債合計	7,584,633	31,041,486
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	1,882,876,996	1,882,876,996
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△）	583,846,115	478,276,593
（分配準備積立金）	91,303	137,725
元本等合計	2,466,723,111	2,361,153,589
純資産合計	2,466,723,111	2,361,153,589
負債純資産合計	2,474,307,744	2,392,195,075

## （2）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第6期		第7期	
	自 至	令和3年7月17日 令和4年1月16日	自 至	令和4年1月17日 令和4年7月16日
<b>営業収益</b>				
受取配当金		7,600,176		31,085,196
受取利息		14		24
有価証券売買等損益		△52,655,135		△105,615,944
その他収益		3,520		11,132
営業収益合計		△45,051,425		△74,519,592
<b>営業費用</b>				
支払利息		646		1,621
受託者報酬		188,345		363,527
委託者報酬		538,072		1,038,605
その他費用		271,108		462,987
営業費用合計		998,171		1,866,740
営業利益又は営業損失（△）		△46,049,596		△76,386,332
経常利益又は経常損失（△）		△46,049,596		△76,386,332
当期純利益又は当期純損失（△）		△46,049,596		△76,386,332
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）		-		-
期首剰余金又は期首欠損金（△）		499,620,783		583,846,115
剰余金増加額又は欠損金減少額		463,464,352		-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		463,464,352		-
剰余金減少額又は欠損金増加額		326,595,146		-
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		326,595,146		-
分配金		6,594,278		29,183,190
期末剰余金又は期末欠損金（△）		583,846,115		478,276,593

## (3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
--------------------	---

(重要な会計上の見積りに関する注記)

財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

(貸借対照表に関する注記)

	第6期 [令和4年1月16日現在]	第7期 [令和4年7月16日現在]
1. 期首元本額	1,724,121,080円	1,882,876,996円
期中追加設定元本額	1,284,025,600円	—円
期中一部交換元本額	1,125,269,684円	—円
2. 受益権の総数	1,403,038口	1,403,038口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第6期 自 令和3年7月17日 至 令和4年1月16日			第7期 自 令和4年1月17日 至 令和4年7月16日		
1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。			1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。		
2. 分配金の計算過程			2. 分配金の計算過程		
項目			項目		
当期配当等収益額	A	7,603,064円	当期配当等収益額	A	31,094,731円
分配準備積立金額	B	80,042円	分配準備積立金額	B	91,303円
配当等収益合計額	C=A+B	7,683,106円	配当等収益合計額	C=A+B	31,186,034円
経費	D	997,525円	経費	D	1,865,119円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	6,685,581円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	29,320,915円
収益分配金金額	F	6,594,278円	収益分配金金額	F	29,183,190円
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	91,303円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	137,725円
当ファンドの期末残存口数	H	1,403,038口	当ファンドの期末残存口数	H	1,403,038口
100口当たり分配金金額	I=F/H*100	470円	100口当たり分配金金額	I=F/H*100	2,080円

(金融商品に関する注記)

## 1 金融商品の状況に関する事項

区分	第6期 自 令和3年7月17日 至 令和4年1月16日	第7期 自 令和4年1月17日 至 令和4年7月16日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切	同左

	<p>にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p>
--	---

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第6期 [令和4年1月16日現在]	第7期 [令和4年7月16日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	<p>(1) 有価証券                      売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引                      デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品                      上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第6期 [令和4年1月16日現在]	第7期 [令和4年7月16日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
株式	△54,202,654	△102,026,053
合計	△54,202,654	△102,026,053

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第6期 [令和4年1月16日現在]	第7期 [令和4年7月16日現在]
1口当たり純資産額	1,758.13円	1,682.89円

(100口当たり純資産額)	(175,813円)	(168,289円)
---------------	------------	------------